

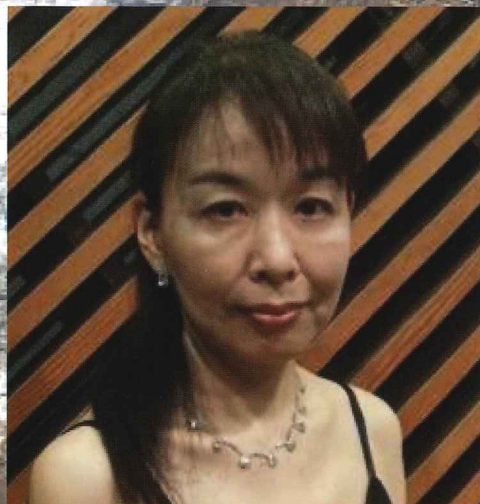
アフタヌーンコンサート

「ポーランド音楽への誘い」



江崎 皓介

ショパンやリストから代々受け継がれてきた奏法を継承し、美しい音色や立体的な響きによって詩情豊かで哲学的な世界を創り出す。



縣内 美鈴

ベネデッティ・ミケランジェリの透明度の高い音色と緻密に構成された音楽表現を受け継ぐ。

2017年 **11/23** (木・祝)

14:00開演 (13:30開場)

下関市生涯学習プラザ 風のホール

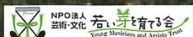
チケット 一般2,000円 学生1,000円

プレイガイド：下関市生涯学習プラザ / 下関十字堂楽器店 / シーモール「ラン」

お問合せ：080-9797-4419 (かたうち)

主催：Atelier Muzyka アトリエムジカ

後援：下関市教育委員会 / (株)下関十字堂楽器店 /



Program

ショパン：バラード第3番 Op.47

スケルツォ第3番 Op.39

英雄ポロネーズ Op.53(連弾)

パデレフスキ：メヌエット Op.16-1

ゴドフスキ：ショパンの練習曲Op.25-4の主題によるポロネーズ

モシュコフスキ：ポーランド民族舞曲(連弾)

シマノフスキ：「仮面劇」Op.34より「ドンファン」のセレナーデ ほか

江崎 皓介 * Kosuke Ezaki

音高卒業後、8年間のフリーター生活、独学を経てポーランド国立ワルシャワショパン音楽大学に留学。在学中、多数の国際コンクールに入賞し、「未来のショパンコンクール」に出場するピアニスト選によるコンサート、ルブリニエツ音楽祭など多数の音楽祭やコンサートにゲストとして招聘され喝采を浴びる。下関で定期的にリサイタルを開催している。

縣内 美鈴 * Misuzu Katauchi

武蔵野音楽大学卒業。ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院研究科修了。リディア・コズベック教授に師事し、彼女の師であるベネデッティ・ミケランジェリのピアノ奏法と音楽哲学の薫陶を受けた。学生時代より国内外で演奏活動をおこない、室内楽にも意欲的に取り組んでいる。同窓であるプリマヴィスタ弦楽四重奏団とは、ポーランドのショパン生家や東京長崎などで、ポーランド人作曲家の作品を中心に共演を重ねている。下関市在住。